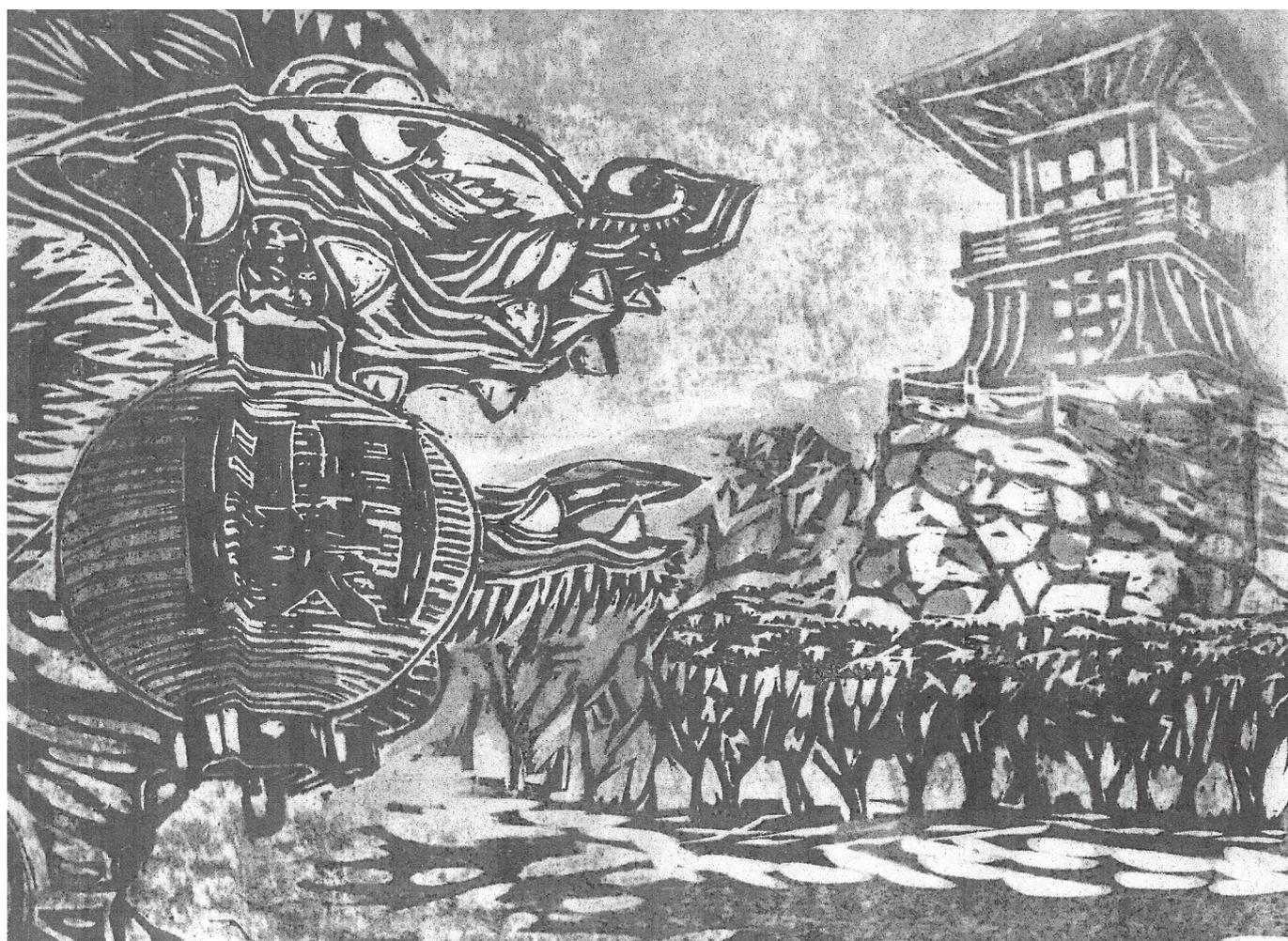


雇対協 ニュース

2021年 第119号 (令和3年10月)



神戸雇用対策協議会・東神戸雇用対策協議会

<http://www.kobe-koyo.gr.jp/>

目 次

目次 ・ 表紙解説	1
ご挨拶（神戸・東神戸雇用対策協議会 会長）	2
ご挨拶（神戸・灘公共職業安定所 所長）	3
神戸・東神戸雇用対策協議会事務局からのお知らせ	4
神戸地域雇用対策協議会「新入社員合同研修会」を開催	5～6
編集後記	7

❖ 表紙木版画解説 ❖

昭和16年12月8日に太平洋戦争が始まり、そして3年後の昭和19年6月30日には、東京・大阪・神戸の国民学校3年生以上の学童を疎開させる事が閣議で正式に決定されました。

それを受け、私は初等科6年生のときに岡山県おくぐんうしまとちょう邑久郡牛窓町（現 瀬戸内市牛窓町）の本蓮寺に80人で集団疎開しました。

疎開先の牛窓町では毎年秋に「牛窓秋祭り」が催され、各地区から数多くのだんじりが町内を勇壮に練り歩きます。この版画はその思い出の作品であり、牛窓町の文化財である江戸時代の灯籠をバックに、関町地区のだんじり頭部を配しました。

この作品を見ると、神戸港から船に乗って夜中に牛窓港につき、町の人々が提灯をもって小舟で出迎えてくれた事を今でも思い出します。

今回は、私の木版画の先生であった友兼和男先生の作品を紹介する予定です。

関西版画連盟会員
住本 禮隆 作



神戸雇用対策協議会
会長 能 崎 晴 夫

平素より神戸雇用対策協議会の運営にご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

中国からの新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措により業種によって異なるものの経営上ご苦労されている事と存じます。

神戸の繁華街三宮もコロナ前の賑わいには戻っておらず、神戸経済の今後の動向が案じられる今日です。

雇対協の運営について、業種によって異なりますが、2025年の大阪万博開催に伴い、大阪湾内での総合型リゾート（IR）の建設工事が始まり、そのIRに協力して、完成後の来客の受け入れ等観光客事業に神戸の良さをアピールして、雇用を推進し、神戸経済向上に繋げたいものです。

神戸は現在六大都市から外れた（2021年4月1日現在、7番目）実情から希望の持てる街づくりは必要で、おかげさまで神戸は海があり、山があり、食にも恵まれており、希望の持てる要因があり、住人が身近に働くところがあれば、一定の所得が得られるところを希望されている方が多いように思われ、神戸市民として神戸市が再度六大都市に復帰し、日本国の中で一度は行ってみたい街になるよう期待したいと思っています。

私達中小企業経営者はブランド志向の強い神戸の土地柄により顧客の信用を得るまでに時間と努力が必要と思われませんが、これも土地柄と思い努力しているところです。

最後になりましたが、新型コロナウイルスの発生による対応、経済も低迷、人材不足等経営者にとって気の休まることのない今日ですが、今後しばらく経済的にも変化がある事を考え、現在の厳しい経営環境を克服してお会いする時は笑顔で話が出来よう期待して、会員の皆様のご健勝を祈念してご挨拶とさせていただきます。



東神戸雇用対策協議会
会長 磯 野 健 治

東神戸雇用対策協議会会員の皆様には、平素から当会の運営につきまして多大なるご支援、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大下での生活も1年が過ぎ、みなさん待ち望んでいたワクチンの接種も少しずつ進んでいく中で、日常生活は少しずつ回復の兆しが見え始めた形となっております。昨年、今年に新しく入社された方々は満足な集合研修もできず、現場配属された方も多いのではないでしょうか。また入社後すぐに在宅勤務になったりして不安だらけの社会人生活のスタートになったと思います。

来春の新卒者は、昨年同様に就職活動が様変わりし、対面の面接からWEB面接などが導入され、引き続き手探りの活動に不安な毎日を過ごしていると思います。また高校生の方々の就職活動については、今年は例年どおりのスケジュールに戻るとお聞きしております。学生のみなさんが悔いのない就職活動を行っていただけるよう、企業としては例年以上の丁寧な取り組みが重要になると思います。当会としても、出来る限りのサポートをしていきたいと考えています。現在、当会のイベントはほとんど中止しておりますが、ワクチンの接種状況を確認しながら順次再開していきたいと考えております。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

季節の変わり目ですので、皆様も体調にはくれぐれもお気をつけ下さい。最後になりましたが会員企業の皆様のご健勝をお祈りしまして、ご挨拶とさせていただきます。



神戸公共職業安定所
 所長 黒田 賢治

平素より、ハローワークの業務運営に格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症への様々な対応が今なお続く中、ワクチン接種の拡大という希望の光は見えつつも長期化する様々な課題への対応に、各企業、事業主におかれても大変なご苦勞を重ねられておられるところと存じます。

兵庫労働局、ハローワーク神戸におきましても、今年度は～ウィズコロナ・ポストコロナ時代への対応～として、この状況下で事業継続や雇用維持に取り組まれる企業への効果的な支援を図り、全ての人が意欲と能力を最大限発揮できる環境を整備していくことを最重点課題として運営方針を掲げ、労使双方への切れ目のない行政サービスのご提供とその強化に引き続き努めて参りたいと考えております。

この度目の当たりにした「オリンピック無観客開催」という現実には、正にコロナ禍を受けて、昨年来、社会全体において新しい様々な様式等の変化が求められ、これに力を合わせて対応してきたことの象徴のような出来事です。

私共ハローワークに求められる役割、出来ること、成すべきことの垣根を既知の常識で囲うことなく、新たな視点、発想で再構築していく必要性を認識し、例外を設けず、検討、実現を目指す機会と捉えて取組んで参りますので、貴会におかれては、引き続き様々なご意見やご要望を賜り、共働させていただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会及び会員企業の皆様の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



灘公共職業安定所
 所長 穴田 成孝

神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様方には、平素からハローワークの業務運営に多大なる御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今夏は東京オリンピック・パラリンピックが開催されましたが、残念ながら日本社会全体がオリンピックムードに盛り上がりを見せたという状況ではありません。

兵庫県におきましては、緊急事態宣言からまん延防止等重点措置に移行するなどだまだ予断を許さない状況ではありますが、ハローワークにおきましては、感染防止対策を徹底したうえで求人開拓や完全予約制の就職面接会、予約相談、オンラインセミナー・職業相談等を積極的に行っているところです。

また、令和2年6月22日より当所の付属施設であるハローワーク三宮を一時的に閉鎖のうえ、「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金」業務を集中的に実施してきたところですが、雇用維持と雇用対策を両立させる必要があることから、当該業務を休業支援金・給付金第二センターに集約した上で、令和3年3月8日に再オープンしました。

なお、ハローワーク三宮は、以下の3施設を一体的に運営しておりますが、PR活動の一環として、今夏、デュオこうべにてイベント開催やラジオ関西でも放送させていただきました。

■ハローワークプラザ三宮

一般の求職者に対して職業相談・紹介を実施。

■マザーズハローワーク三宮

子育て中の方をはじめ、仕事と家庭の両立を希望される方を幅広く支援。キッズルーム(保育士配置)、授乳室完備。

■三宮わかものハローワーク

若年者一人ひとりの課題に応じ、心理的サポートを含めた個別支援を実施。

つきましては、雇用失業情勢は厳しい状況にありますが、会員企業におかれましては、新型コロナウイルス感染症の影響による非自発的離職者、とりわけ若年者や子育て中の方に対する求人につきまして、この機会に改めてお願い申し上げます。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会の益々の御発展と会員企業の皆様方の益々の御繁栄を心より祈念申し上げます、御挨拶とさせていただきます。

神戸・東神戸雇用対策協議会事務局からのお知らせ

平素から協議会の運営に際し、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、一昨年11月に発生が確認された「新型コロナウイルス感染症」は、今年に入っても依然拡大を続けており、この間、令和2年4月7日の「緊急事態宣言」以降、三度の「緊急事態宣言」、同じく三度目となる「まん延防止等重点措置」が発出されるなど終息の気配が見えない状況にあります。

昨年度、ほとんどの事業計画が中止となり、今年度も定時総会を中止せざるを得ない状況となっております。コロナ禍の中ではありますが、雇用対策協議会の目的の一つである「優秀な人材の確保定着」のため、会員企業の皆さまのご意見・ご要望をお聞かせいただきながら、事業展開を計っていきたいと考えておりますので、引き続きお力添えをお願いいたします。

神戸雇用対策協議会 事業計画
(実施分を含む)

実施月 (予定)	事業内容	備考
4月	新入社員合同研修会	東神戸雇対協共催
4月	令和2年度会計監査	書面による監査
4月	第1回三役会・第1回役員会	書面による決議
6月	兵庫県雇用開発協会 第1回理事会	兵庫県雇用開発協会
6月	令和3年度定時総会	中止 書面による決議
6月	「企業と高等学校」の懇談会	中止
7月	地域雇用開発協会・ 雇用対策協議会事務局長会議	兵庫県雇用開発協会
8月	神戸地域障害者雇用管理セミナー	兵庫県雇用開発協会 神戸雇対協 共催
6～8月	ニュース編集委員会 雇対協ニュース第119号発行	東神戸雇対協共催
9月	第1回雇用管理セミナー開催	中止
11月	「企業と大学」の懇談会	兵庫県雇用開発協会 東神戸雇対協 共催
10月	ニュース編集委員会 雇対協ニュース第120号発行	東神戸雇対協共催
2月	第2回雇用管理セミナー開催	東神戸雇対協共催
3月	兵庫県雇用開発協会 第2回理事会	兵庫県雇用開発協会
随時	三役会	
随時	役員会	

東神戸雇用対策協議会 事業計画
(実施分を含む)

実施月 (予定)	事業内容	備考
4月	新入社員合同研修会	神戸雇対協共催
5月	第1回三役会議	
6月	第1回理事会・定時総会・高校生の就職に関する情報交換会	
6月	兵庫県雇用開発協会 第1回理事会	兵庫県雇用開発協会
7月	地域雇用開発協会・ 雇用対策協議会事務局長会議	兵庫県雇用開発協会
8月	神戸地域障害者雇用管理セミナー	兵庫県雇用開発協会 神戸雇対協 共催
6～8月	ニュース編集委員会 雇対協ニュース第119号発行	神戸雇対協共催
9月	第1回雇用管理セミナー開催	中止
9月	社会人1年生のためのセミナー	
11月	「企業と大学」の懇談会	兵庫県雇用開発協会 神戸雇対協 共催
10～1月	ニュース編集委員会 雇対協ニュース第120号発行	神戸雇対協共催
2月	第2回雇用管理セミナー開催	神戸雇対協共催
10～1月	第2回三役会議	
3月	兵庫県雇用開発協会 第2回理事会	兵庫県雇用開発協会

※令和3年度 新任役員

会長 磯野 健治 (モロゾフ株式会社 執行役員)

※「新型コロナウイルス感染症」対策に伴い、事業計画の中止もしくは延期する場合があります。

神戸地域雇用対策協議会 「新入社員合同研修」を開催（その1）

令和3年度新入社員合同研修会を4月6日（火）に神戸メリケンパークオリエンタルホテル「瑞天の間」において開催いたしました。

昨年度はコロナ禍の影響により、中止せざるを得ませんでしたので、2年ぶりの開催となります。

今回の研修会には、神戸雇用対策協議会会員企業から7社18名、東神戸雇用対策協議会会員企業から3社3名の新入社員の皆さんと各企業の引率者4名のみなさまを合わせて10社25名の会員企業さまにご参加いただきました。

2月28日に兵庫県における緊急事態措置実施区域から解除されたものの、再び感染が拡大し、例年に比べ三分の一位の参加でした。（開催前日の4月5日から「まん延防止等重点措置」が実施されました）



神戸雇用対策協議会
能崎会長

開会にあたり、神戸雇用対策協議会 能崎会長から新入社員としての心構え等についてのお話をいただき、研修がスタートしました。

例年、研修は昼食をはさみ、ほぼ一日のカリキュラムで開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、「3密」を避けるために余裕を持ったスペースの確保と、研修時間の短縮に努めました。

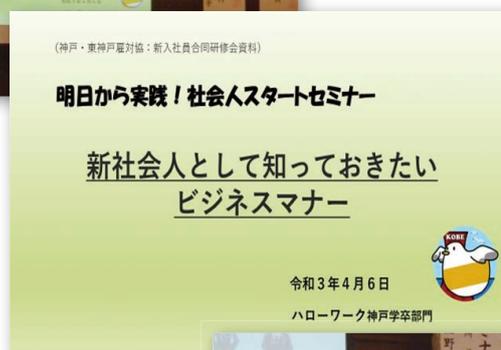
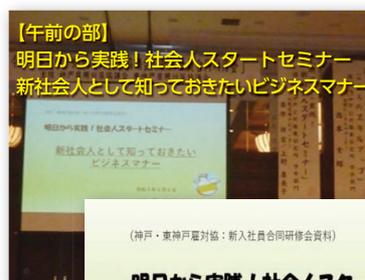
また、今年はハローワーク神戸・学卒部門を中心に講師を務め、学卒部門 宇野就職促進指導官から「研修の進め方」、庶務課 松山係員から「先輩社会人の話」を皮切りに、午前は「新社会人として知っておきたいビジネスマナー」をテーマに、学卒部門 上野・栗原両就職支援ナビゲーターが講師として、電話の受け方・取り次ぎ方や名刺交換の仕方など、実際の演習を含め研修を行いました。



「研修の進め方」
ハローワーク神戸 学卒部門
宇野就職促進指導官



「先輩社会人の話」
ハローワーク神戸 庶務課
松山係員



「明日から実践！社会人スタートセミナー」
ハローワーク神戸学卒部門
上野就職促進ナビゲーター



神戸地域雇用対策協議会 「新入社員合同研修」を開催（その2）



両テーマとも、例年であれば参加者同士、或いはグループワークで賑やかに実施しているところですが、今回はコロナ対策のため、個人ワーク中心となり、少し寂しさが漂いました。



午後からの「新入社員のための心のスキルアップ」では、西本雇用トータルサポーターから、基礎講座の説明の後、今後、仕事で起こりそうな出来事を想定して、認知行動療法とアサーショントレーニングの演習を行い、対応方法を学んでいただきました。

最後に東神戸雇用対策協議会の藤本会長（令和3年4月開催時）から閉会のご挨拶をいただき研修を終了しました。

研修開始前は、不安げな様子の新入社員のみなさんも、研修後は、企業人としての自覚は芽生えたように感じられました。



コロナ禍の中、例年より短い時間内での研修となりましたが、当日のアンケートでは「研修を受けて良かった」、「仕事に活かしたい」、「大変勉強になった」等々のお声をいただきました。これからも研修内容の充実に努めて参りますので、是非、新入社員合同研修をご活用ください。（事務局）

ハローワーク（公共職業安定所）からのお願い

事業主の皆さまへ

就職氷河期世代を対象とした 職場実習・体験の受け入れにご協力ください

- この「職場実習・体験」は、現在も不本意ながら不安定な仕事に就いているなど、さまざまな課題に直面している就職氷河期世代の方々に、就労体験を通じて業種・職種の理解を深めていただくことを目的に実施するものです。
- 事業主の皆さま、職場実習・体験の受け入れにご協力をお願いします。

職場実習・体験の内容

事業所の職員の方が、実際に従事している業務の一部または全体を体験・見学できるような内容としていただきます。

受け入れの流れと手続き

1 「受入条件票」の作成・提出

職場実習・体験の内容や受け入れ条件を様式に記入いただけます。

2 希望者情報の受け取り

貴社での職場実習・体験を希望する方の情報をハローワークからお送りします。

3 実施計画書の作成・提出

受け入れを承諾いただける場合、実施計画書を作成・提出いただけます。

4 職場実習・体験の実施

必要に応じて、労働局やハローワークの担当者がサポートします。

5 「実施結果報告書」の作成・提出

職場実習・体験終了後、実施結果報告書を作成・提出いただけます。

6 謝金の受け取り

受け入れ人数1人当たり最大2万円の謝金を労働局よりお支払いします。

お問い合わせ・連絡先

兵庫労働局職業安定部訓練室 TEL：078（367）0801

※氷河期世代は、おおむね1993（平成5）年から2004（平成16）年に学校卒業期を迎えた世代を指しますが、本事業は、おおむね35歳以上55歳未満の方を対象にします。

※本事業は、就職氷河期世代の方に、安定就労に向けて職場体験を積んでいただくためのものです。実習終了後に受け入れ先事業所に雇用義務が生じるものではありません。

◆編集後記◆

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、雇用対策協議会の事業計画も、度重なる「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」により中止や延期が相次ぎ、現状、書面等による決議や情報提供となっており、「互いの顔の見える活動」が出来ておらず、非常に寂しい状況が続いております。

まだまだコロナ禍の終焉が見えていませんが、雇用対策協議会として、少しでも会員各企業様に役立つ活動を計っていきますので、引き続きご協力の程よろしく願いいたします。

（神戸雇用対策協議会事務局）

発行所	神戸雇用対策協議会 東神戸雇用対策協議会	お問い合わせ	〒652-0047 神戸市兵庫区下沢通8丁目1-22 〒658-0033 神戸市東灘区向洋町西5丁目8番	Tel.577-5757 神戸洗管工業(株)内 Tel.857-3872 カネテツデリカフーズ(株)内
-----	-------------------------	--------	---	--

雇対協ニュース119号（令和3年10月）

【お問い合わせ先：TEL 078-362-4578 樋口】